



## 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社アルファ

コード番号 3434 URL <http://www.kk-alpha.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木之瀬 茂

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 斉藤 雄一

TEL 045-787-8401

四半期報告書提出予定日 平成27年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	34,957	△8.0	549	△17.7	1,438	△13.9	1,117	34.6
26年3月期第3四半期	37,995	7.5	667	△56.7	1,670	△10.4	830	△35.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 1,882百万円 (△39.1%) 26年3月期第3四半期 3,090百万円 (116.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	117.01	—
26年3月期第3四半期	86.92	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第3四半期	50,724	27,174	52.0	2,761.37
26年3月期	50,881	25,590	48.7	2,593.83

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 26,378百万円 26年3月期 24,777百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
27年3月期	—	15.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,500	△7.3	1,550	△14.4	2,050	△26.2	1,800	109.8	188.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名)Alpha Security Instruments (India) Private Limited

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	10,200,000 株	26年3月期	10,200,000 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	647,398 株	26年3月期	647,398 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	9,552,602 株	26年3月期3Q	9,552,638 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信に関しましては、四半期レビュー手続の対象外であり、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施済みです。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の世界経済は、米国は順調な拡大基調で推移しました。欧州では緩やかな回復傾向が見られたものの、一部に伸び悩みが見られ、中国やその他の新興国は経済成長の鈍化が継続しました。日本経済は、消費税率引き上げの影響から弱めの動きが続いたものの、政府による各種政策等の効果により、緩やかな回復傾向を維持しました。

当社グループの属する自動車業界では、北米では販売好調を背景に生産台数が増加しましたが、タイでは需要落ち込みからの回復が遅れたことにより生産台数は減少しました。国内では海外生産シフトの影響と需要の低迷により、生産台数は減少しました。

セキュリティ機器業界では、住宅投資は消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が依然続いているものの、設備投資は企業収益の改善を背景に、回復基調を維持しました。

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は349億57百万円と前年同四半期に比べ、30億38百万円（△8.0%）の減収となりました。利益につきましては、営業利益は5億49百万円と前年同四半期に比べ、1億18百万円（△17.7%）の減益となりました。経常利益は14億38百万円と前年同四半期に比べ、2億32百万円（△13.9%）の減益となりました。四半期純利益は投資有価証券売却益の計上等により、11億17百万円と前年同四半期に比べ、2億87百万円（34.6%）の増益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ①自動車部品事業（日本）

自動車部品事業（日本）は、主要得意先の自動車生産台数が減少したこと等により、売上高は92億4百万円と前年同四半期に比べ、23億13百万円（△20.1%）の減収、営業損失は9億5百万円（前年同四半期は営業損失6億51百万円）となりました。

## ②自動車部品事業（北米）

自動車部品事業（北米）は、主要得意先の自動車生産台数の増加により、売上高は93億48百万円と前年同四半期に比べ、2億55百万円（2.8%）の増収、営業利益は生産合理化の効果により黒字転換し、14百万円（前年同四半期は営業損失4億76百万円）となりました。

## ③自動車部品事業（アジア）

自動車部品事業（アジア）は、タイの需要低迷により主要得意先の自動車生産台数が減少した影響で、売上高は143億83百万円と前年同四半期に比べ、23億68百万円（△14.1%）の減収、営業利益は9億92百万円と前年同四半期に比べ、3億96百万円（△28.5%）の減益となりました。

## ④セキュリティ機器事業（日本）

セキュリティ機器事業（日本）は、引き続き住宅向け電気錠の販売が拡大したこと等により、売上高は50億8百万円と前年同四半期に比べ51百万円（1.0%）の増収であるものの、円安による海外生産品の輸入コストへの影響等により、営業利益は1億79百万円と前年同四半期に比べ38百万円（△17.5%）の減益となりました。

## ⑤セキュリティ機器事業（海外）

セキュリティ機器事業（海外）は、前連結会計年度において新たに設立したALPHA HOUSING HARDWARE (THAILAND) CO., LTD. を連結したことに伴い、売上高は、18億18百万円と前年同四半期に比べ、16億99百万円（前年同四半期は売上高1億19百万円）の増収、営業利益は84百万円と前年同四半期に比べ58百万円（232.2%）の増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は507億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億57百万円の減少となりました。また、有利子負債は前連結会計年度末に比べ、6億33百万円増加し、141億59百万円となりました。

流動資産は、現金及び預金が17億1百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が23億円減少したこと等により、1億40百万円減少し、252億63百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が3億19百万円増加しましたが、投資その他の資産が2億64百万円減少しこと等により、15百万円減少し、254億49百万円となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金が25億81百万円減少したこと等により、23億59百万円減少し、121億58百万円となりました。

固定負債は、その他の固定負債が6億42百万円増加したこと等により、6億18百万円増加し、113億91百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が8億74百万円増加したこと等により、15億83百万円増加し、271億74百万円となりました。以上により、自己資本比率は前連結会計年度末の48.7%から3.3ポイント増加し、52.0%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の連結業績予想につきまして、平成26年5月13日公表の連結業績予想を修正いたしました。具体的内容につきましては、本日平成27年2月10日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成26年5月23日付の増資に伴い、新たにAlpha Security Instruments (India) Private Limitedが特定子会社となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、ALPHA (XIANGYANG) AUTOMOTIVE PARTS CO., LTD.、Alpha Security Instruments (India) Private Limitedは重要性が増したため、連結の範囲に含めております。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,714	6,416
受取手形及び売掛金	10,914	8,613
商品及び製品	1,586	1,813
仕掛品	903	1,132
原材料及び貯蔵品	5,242	5,235
その他	2,060	2,114
貸倒引当金	△17	△62
流動資産合計	25,403	25,263
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,106	5,932
機械装置及び運搬具（純額）	4,704	4,795
土地	1,679	1,644
その他（純額）	4,114	4,552
有形固定資産合計	16,604	16,924
無形固定資産		
のれん	882	852
その他	411	370
無形固定資産合計	1,294	1,223
投資その他の資産		
投資有価証券	4,963	5,444
その他	2,602	1,857
投資その他の資産合計	7,566	7,301
固定資産合計	25,465	25,449
繰延資産	12	11
資産合計	50,881	50,724
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,373	4,792
短期借入金	4,148	4,420
未払法人税等	349	206
賞与引当金	331	217
製品保証引当金	151	147
事業構造改善引当金	154	93
災害損失引当金	58	—
その他	1,951	2,280
流動負債合計	14,517	12,158
固定負債		
社債	600	600
長期借入金	7,145	7,119
退職給付に係る負債	47	49
資産除去債務	43	43
その他	2,936	3,579
固定負債合計	10,773	11,391
負債合計	25,290	23,549

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,760	2,760
資本剰余金	2,952	2,952
利益剰余金	15,190	16,064
自己株式	△578	△578
株主資本合計	20,324	21,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,586	2,966
為替換算調整勘定	1,866	2,212
その他の包括利益累計額合計	4,453	5,179
少数株主持分	813	796
純資産合計	25,590	27,174
負債純資産合計	50,881	50,724

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	37,995	34,957
売上原価	33,028	29,743
売上総利益	4,967	5,213
販売費及び一般管理費	4,299	4,663
営業利益	667	549
営業外収益		
受取利息	29	50
受取配当金	62	66
為替差益	929	837
その他	151	151
営業外収益合計	1,173	1,106
営業外費用		
支払利息	116	138
その他	53	79
営業外費用合計	170	217
経常利益	1,670	1,438
特別利益		
固定資産売却益	92	104
投資有価証券売却益	68	184
受取保険金	—	60
災害損失引当金戻入額	—	48
その他	3	—
特別利益合計	165	398
特別損失		
固定資産除売却損	190	1
その他	68	0
特別損失合計	258	1
税金等調整前四半期純利益	1,577	1,835
法人税、住民税及び事業税	580	597
法人税等調整額	46	44
法人税等合計	627	641
少数株主損益調整前四半期純利益	949	1,193
少数株主利益	119	75
四半期純利益	830	1,117



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	949	1,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	626	379
為替換算調整勘定	1,514	309
その他の包括利益合計	2,140	689
四半期包括利益	3,090	1,882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,874	1,795
少数株主に係る四半期包括利益	215	87

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	9,220	9,052	14,704	4,934	84	37,995	—	37,995
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,296	40	2,047	22	34	4,442	△4,442	—
計	11,517	9,092	16,751	4,957	119	42,438	△4,442	37,995
セグメント利益 又は損失 (△)	△651	△476	1,389	217	25	503	164	667

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額164百万円は、セグメント間取引消去164百万円であります。  
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年12月31日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業 (日本)	自動車 部品事業 (北米)	自動車 部品事業 (アジア)	セキュリテ ィ機器事業 (日本)	セキュリテ ィ機器事業 (海外)	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	7,004	9,325	13,289	4,902	434	34,957	—	34,957
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,199	22	1,094	106	1,383	4,806	△4,806	—
計	9,204	9,348	14,383	5,008	1,818	39,763	△4,806	34,957
セグメント利益 又は損失 (△)	△905	14	992	179	84	365	183	549

- (注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額183百万円は、セグメント間取引消去183百万円であります。  
2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。